

平成28年9月亀岡市議会定例会一般質問

亀岡市議会

平成28年9月亀岡市議会定例会 一般質問順序予定表

開催日及び開始予定時間		質問者			質問方式	
9月13日(火)	10:00～	個人	1	竹田 幸生	一問一答	
	10:45～		2	藤本 弘	一問一答	
	11:30～		3	齊藤 一義	一問一答	
			休憩			
	13:15～		4	並河 愛子	一問一答	
	14:00～		5	平本 英久	一問一答	
	14:45～		6	山本由美子	一問一答	
9月14日(水)	10:00～	個人	7	奥村 泰幸	一問一答	
	10:45～		8	田中 豊	一問一答	
	11:30～		9	明田 昭	一問一答	
			休憩			
	13:15～		10	富谷加都子	一問一答	
	14:00～		11	菱田 光紀	一問一答	
			休憩			
	15:00～		12	三上 泉	一問一答	
15:45～	13	木曾 利廣	一問一答			
9月15日(木)	10:00～	個人	14	奥野 正三	一問一答	
	10:45～		15	馬場 隆	一問一答	
	11:30～		16	小川 克己	一問一答	
			休憩			
	13:15～		17	堤 松男	一問一答	
	14:00～		18	石野 善司	一問一答	
			休憩			
	15:00～		19	酒井安紀子	一問一答	
15:45～	20	湊 泰孝	一問一答			

【注意】

質問者の日程については予定であり、議事の進行により変更する場合があります。ご了承ください。

平成28年9月亀岡市議会定例会 一般質問通告書

番号	質問者 質問日時	質問事項	質問要旨	答弁者
1	竹田 幸生 9月13日(火) 10:00～  一問一答	1 JR千代川 駅整備について	JR千代川駅は、バリアフリー基本構想に基づき現在整備されている。以前から整備されている正面(西側)ロータリー部分の駐車場で長時間駐車が課題となっている。 (1)地域こん談会で市長から方向性が示されたが、その後どのように進展しているのか。	市長 所管部長
		2 子育て支援 について	本市では、産科病院数の減少により地元での出産が危惧される中、産科病院の誘致のため補助金交付要綱を策定し、新たな開院につなげることができた。 (1)本市地域での出産数の経過はどのようになっているのか。 (2)補助金交付要綱はどのようなものであったか。 (3)現状、出産数に対して産科病院は充足されているのか。	所管部長
		3 法人指導監 査について	京都府から亀岡市に権限移譲され、法人指導監査が実施されている。監査内容は法人関係であり、利用者処遇面での監査は府が担い、合同で実施すると聞いている。 (1)法人監査はどのように実施されているのか。(法人種別、実施方法等) (2)利用者処遇面での情報は共有されているのか。 (3)共有の向上を目指す取り組みが必要と思うがどうか。	所管部長
		4 介護保険に ついて	介護保険対象者の急速な増加に伴い、利用者が急速に増加している。利用するには、介護認定が必要である。来年度から新たな制度移行に伴い、包括支援センターの役割が重要となり、ケアマネジメントの平準化が基本となる。 (1)実地指導は現状どのように行われているのか。 (2)給付費返還の事例はあるのか。(あれば事例を) (3)包括支援センター介護支援専門員へのケース、プラン等の指導はどのように行われているのか。 (4)現状の組織体制で今後十分な実地指導等が可能か。	所管部長
		5 通学路の安 全対策について	通学路の安全対策は全市的に取り組まれているが、千代川小学校校区通学路にも多くの危険箇所が存在している。	市長 所管部長

			<p>(1) JR今津踏切内に歩車区分表示、踏切西側に南方向への路側帯の表示等が必要と思われるが、実施の目途はあるのか。</p> <p>(2)市道清草7号線入口に設置された看板はどのような経過で設置されたのか。</p>	
2	<p>藤本 弘 9月13日(火) 10:45~  一問一答</p>	<p>1 北陸新幹線「小浜ルート」の早期決着と亀岡市への「新京都駅」の設置について</p> <p>2 ふるさと納税1億円を目指す政策について</p> <p>3 観光対策について</p>	<p>この8月10日、2市1町でつくる京都丹波基幹交通整備協議会の理事総会において、「小浜ルート」が閣議決定された唯一のルートであり、整備の早期実現を目指し、平成28年度の事業計画に盛り込んだと発表された。</p> <p>(1)京都丹波基幹交通整備協議会の平成28年度の事業計画は、2市1町の合意計画と捉えてよいか。</p> <p>(2)南丹市・京丹波町と合同で要望する必要があるが、合意書等は取り付けてあるか。また、合同の要望書は作成されているか。</p> <p>(3)京都府及び与党「北陸新幹線検討委員会」には、どのような要望・申請活動を行ったか。</p> <p>(4)国・国交省に対しては、どのような要望・申請活動を行っているか。</p> <p>過日、総務省は、好きな自治体に個人が寄附すると所得税や個人住民税が軽減される「ふるさと納税」で、2015年の寄附額を反映して、各自治体が2016年度に失う個人の住民税の金額を発表した。総額は、前年の5.4倍の998億円になる。居住先から寄附先に財源が流れ、全体的に都市部から地方へ税収が移動し、返礼品を充実させている自治体に寄附が集まる傾向がある。</p> <p>(1)昨年より「ふるさと納税」を一新して取り組み、ホームページでの紹介もリニューアルされているが、推進状況はどうか。</p> <p>(2)ふるさと納税により、他自治体から入る分と他自治体へ出ていく分の収支はどうか。</p> <p>(3)返礼品の充実度はどれくらい進んだか。(何品目)</p> <p>(4)12月が税控除の締め切りとなるが、今後1億円への取り組みについて、どのように考えるか。</p> <p>京都市は、7月15日、2015年の市内観光客数が5684万人となり、3年連続で過去最高になったと発表した。府全体では、8748万人でこれも過去最高となっている。また、京都市内での宿泊客数も1362万人と2年連続過去最高で、外国人の宿泊客も、2020年の東京オリンピックをめざし300万人を目標としていたが、すでに316万人と大幅に増えている。</p> <p>(1)本市における外国人観光客の増加はどのようになっているか。</p> <p>(2)本市への誘客事業は、どのようにしているか。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>

		<p>4 上水道事業について</p>	<p>(3) 亀岡市での宿泊者数の状況、宿泊施設の整備はどのようになっているか。</p> <p>(4) 亀岡市での免税店の数は、どれくらい増え、どれくらいあるのか。</p> <p>(5) 2020年の東京オリンピックを目指し、京都市では、観光客の増加に対し「宿泊施設」が全く足りないとしている。亀岡市では、今後、外国人客のさらなる誘客と宿泊施設の整備について、どのように考えているか。</p> <p>蛇口をひねると安全でおいしい水が出る、世界でも有数の日本の水道だが、厚労省によると「日本の水インフラは高度経済成長期の1970年代に急速に整備が進み、このため、今後一気に老朽化の波が押し寄せてくる」としている。</p> <p>(1) 本市の水道管(上水道・簡水含む)の老朽化の現状はどうか。</p> <p>(2) 老朽管の布設替え計画の進捗状況はどうか。</p> <p>(3) 老朽化やつなぎ目などの漏水で、ひどいところでは浄水場から利用者に届くまでに約25%の水が失われていると聞くと、本市の状況はどうか。</p> <p>(4) 今年度の第2次補正予算案に、公明党の主張を反映し、老朽化した水道管を耐震性のある管に更新するための支援費が計上された。国への補助金の申請等を行っているのか。</p>	<p>市長 所管部長</p>
<p>3</p>	<p>齊藤 一義 9月13日(火) 11:30~  一問一答</p>	<p>1 にぎわいのスタジアムについて</p>	<p>スタジアム予定地の変更に伴い、以前に行った質問を継承し、以下の点について問う。</p> <p>(1) 世界的サッカー経済研究者のサイモン・クーパー &amp; ザッカーリーの研究結果による「サッカーは市民に幸福感を与える」について、改めてどう思うか。</p> <p>(2) 試合を観ながら霧に浮かぶ亀岡産農産物バイキングレストラン(スウェーデン・ストックホルムにある地上33メートルのエリックゴンドーレン)の提案は生かせるのか。</p> <p>(3) 年間稼働するロッククライミング(クライミングウォール)施設の提案についてはどうか。</p> <p>(4) これは却下されたが、スタジアム最上階から吊るすバンジージャンプは外国人向けの観光の新名所にもなると考えるので、もう一度考え、京都府に提案してはどうか。</p> <p>(5) 市長の訴える「にぎわいのスタジアム」に市民挙げて盛り上げるには、広島県の「カーブを考える」に学んではと提案するがどうか。</p> <p>(6) 市長選で訴えた「亀岡まるごとスタジアム構想」を展開するため、亀岡運動公園施設における市内外に開かれた受付システムづくりは進んでいるか。</p>	<p>市長 所管部長</p>

		<p>2 財政について</p> <p>3 障害者雇用について</p> <p>4 小規模特認校について</p> <p>5 野良猫について</p>	<p>(7)スポーツ観光による経済効果を生み出すには、ホテルがなくてはならないが、誘致は進んでいるか。</p> <p>本年3月定例会で、財政健全化にイギリスモデルを提案したが、国政や地方自治体の財政は社会保障費の増大で健全化には知恵の出しあいである。</p> <p>(1)財政健全化には国のモデル事業である「社会的インパクト投資」に手をあげてはどうか。無理なら本市独自の投資モデルを作成し、来る制度に万全の体制を備えるべきと考えるがどうか。</p> <p>相模原市の施設では大変悲しい残念な事件が起きたが、これは障害者に対して正しい知識がないためと思われる。そこで平成25年12月定例会の質問を踏まえ、再度伺う。</p> <p>(1)横浜市立大学の調査研究結果による、障害者雇用は社内の人間関係や健常者の仕事満足度・精神健康度の改善を通してコスト削減や業績パフォーマンスの向上につながることを、本市内企業にアピールしたか。</p> <p>(2)市内企業における現在の障害者雇用率は。</p> <p>(3)本市役所においてはどうか。</p> <p>東・西別院小学校が小規模特認校に指定され、来年度から児童を募集される予定と聞いている。</p> <p>(1)特認校指定とした東別院・西別院小学校それぞれの特徴を伺う。</p> <p>(2)小学校から学習で学ぶ、広島県の「カーブを考える」にちなみ、東別院小学校では「梅岩を考える」を学習に取り入れる考えは。</p> <p>住宅密集地において野良猫の餌付けは周辺住民に多大な迷惑となり、動物愛護と共生に向けた制度が必要と考える。</p> <p>(1)京都市のような「ねこ条例」(京都市動物との共生に向けたマナー等に関する条例)を制定する考えは。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 教育長</p> <p>市長 所管部長</p>
4	<p>並河 愛子 9月13日(火) 13:15~</p> <p>一問一答</p>	<p>1 スタジアム建設について</p>	<p>スタジアム建設について4月27日、亀岡市都市計画公園及び京都スタジアム(仮称)に係る環境保全専門家会議の座長提言が示された。現在進められている亀岡駅北土地区画整理事業地への場所変更が提言され、亀岡市は土地提供について地権者から協力の承諾をいただくことができたことと議会へ報告され、報道も行われている。</p> <p>(1)座長提言は、スタジアム用地について「亀岡駅北土地区画整理事業地を建設位置とすることが望ましいと考える」と提言されたが、責任ある見解なのか。</p> <p>(2)環境保全専門家会議設置要綱では、第3条</p>	<p>市長 所管部長</p>

		<p>2 子どもの医療費助成の拡大について</p>	<p>「委員の役割」において、場所についての取り扱いが明記されていない。逸脱しているのではないか。</p> <p>(3)環境保全専門家会議の議事録及び資料を議会に提出すべきである。なぜ提出されないのか。</p> <p>(4)新予定地の環境影響調査はどうか。実施されたのであればいつか。</p> <p>(5)スタジアム建設に係って市負担50億円と説明されていたが、議会では承認はされていない。今回、新たに土地取得に34億円とあるが、財政負担の内訳はどうか。</p> <p>市長公約として、「挑戦1 子育て・教育で憧れのまちに」として「出産・子育て環境の充実」と掲げられているが、こども医療費について記載はされていない。5年以上も前に議会に請願が提出され、小学校卒業までの医療費無料化を求める内容で採択されたが、いまだに実施されていない。</p> <p>(1)請願採択についての市長の所見はどうか。</p> <p>(2)「子育て・教育で憧れのまち」と公約されているが、子育て世代の願いは医療費の無料化を実施してほしいというのが強い願いである。京都府下においても亀岡市は遅れている自治体の一つであり、このことについての所見はどうか。</p> <p>(3)請願採択時からすれば、子どもの数も減少している。京都府においても入院は中学校卒業まで無料とし、通院についても3千円超えについて助成制度を創設するなど、市の負担は減少している。京都府下では中学校卒業までの通院医療費無料化が流れとなってきているが、本市において拡充する考えはどうか。</p> <p>(4)実施するため予算の積算根拠はどうか。</p> <p>(5)子どもの貧困が社会問題になっているが、歯科通院の医療費無料化についての所見はどうか。</p>	<p>市長 所管部長</p>
		<p>3 介護保険制度について</p>	<p>介護保険制度が導入され、介護の社会化が言われてきた。現在、介護保険の見直しは社会保障制度審議会介護保険部会で審議が行われており、9月中旬に論点整理し、11月中の取りまとめに向けた議論に入る予定である。審議会では、要介護1・2の人が受けている訪問介護の「生活援助」サービスを保険給付から外し「原則自己負担(一部補助)とすることや、自治体の裁量と予算で行う「地域支援事業」に通所介護とともに移すことが提起されている。</p> <p>(1)要支援1・2の対象人数と要介護1・2の対象人数はどうか。</p> <p>(2)本市の地域支援事業の計画はどうか。</p>	<p>市長 所管部長</p>

		4 公共施設のあり方について	<p>(3) 現在、電動車いすや介護ベッドなど福祉用品の貸与サービスが原則自己負担化の提起がされている。現在利用されている方から不安の声が広がっているが、このことに対する所見と福祉での救済の考えはどうか。</p> <p>厚生会館・亀岡会館・中央公民館については亀岡市の中心部に位置し、多くの市民の方がサークル活動、イベントや集会と利用されてきたが、休館となり、これまでの活動に支障を来している。</p> <p>(1) 「公共施設の類型ごとの管理に関する基本的な方針を示す公共施設等総合管理計画の策定作業を進めている最中である。」と平成28年3月定例会での質問で答弁をいただいている。1日も早い施設建設が望まれるが、現状はどうか。</p> <p>(2) 利用されていた方が、活動場所探しに苦勞されている。活動場所についての苦情や問い合わせの現状はどうか。</p> <p>(3) 昭和63年3月30日制定で亀岡市は「生涯学習都市宣言」をされている。公共施設は、行政と住民の共同の財産である。住民の発達や向上のための様々な条件を公共施設が提供していると言っても過言ではない。現状では、サークル活動にも制限がかかり、生涯学習都市宣言にも反するのではないか。いつになれば、市民の願いに応えられるのか。今後の見通しはどうか。</p>	市長 所管部長
5	平本 英久 9月13日(火) 14:00~  一問一答	1 農業用ため池の防災対策について	<p>篠町地区内の農業用ため池の防災対策について問う。</p> <p>(1) 篠町の汁沢池の耐震化など防災対策の進捗は現在どうなっているのか。</p> <p>(2) 耐震化は具体的にどのような工事を行うのか。</p> <p>(3) 耐震化工事の工程はどのように進んでいくのか。</p>	市長 所管部長
		2 空き家対策について	<p>「空家等対策の推進に関する特別措置法」関連の取り組みについて問う。</p> <p>(1) 空き家の実態を把握するための抽出調査の進捗はどうか。</p> <p>(2) 所有者が特定できない空き家が管理不全等の場合、指導等をどのように行うのか。</p> <p>(3) 空き家、空き室の利活用はどのような計画立案を検討しているのか。</p>	市長 所管部長
		3 交通安全対策について	<p>本市における交通安全対策について問う。</p> <p>(1) 市道中矢田篠線の交通量調査の結果はどうか。</p> <p>(2) 調査結果を踏まえて新たに安全対策を講じる必要性はどうか。</p>	所管部長

		<p>4 地域公共交通について</p> <p>地域公共交通の拡充に向けて問う。  (1) 篠町地区でのコミュニティバスの試験運行で行われている利用者アンケート調査の結果に基づく改善等はあるのか。  (2) 西つつじヶ丘において、高齢化に伴う住民の移動手段確保が求められているが検討は可能か。</p> <p>5 道路行政について</p> <p>篠町において要望の多い道路整備の推進について問う。  (1) 市道馬堀駅国道線の道路修繕の状況はどうか。  (2) 多くの市民から早期利用が望まれる市道北古世西川線の本格開通に向けた取り組みの状況はどうか。</p> <p>6 有害鳥獣対策について</p> <p>有害鳥獣による農作物への被害対策について問う。  (1) 現在発生している有害鳥獣による被害状況はどうか。  (2) 被害対策や有害鳥獣駆除はどのように対応しているのか。  (3) 今後新たな対策は検討しているのか。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>所管部長</p> <p>所管部長</p>
6	<p>山本由美子 9月13日(火) 14:45～</p> <p>一問一答</p>	<p>1 成年後見制度の利用促進について</p> <p>認知症や知的障害、精神障害などの理由で判断能力が不十分な方の財産管理などを行う「成年後見制度の利用の促進に関する法律」が本年5月に施行された。成年後見制度が認知症の高齢者を支える重要な手段であるにも関わらず、十分に利用されていない現状がある。  (1) 本市において成年後見制度の対象となり得る認知症や知的障害、精神障害のある方の実態は。  (2) 成年後見制度の利用状況の推移は。  (3) 成年後見制度の周知・啓発は。  (4) 亀岡市社会福祉協議会が実施している福祉サービス利用援助事業の利用状況の推移は。(成年後見制度に移行された件数も併せて伺う)  (5) 亀岡市成年後見制度利用支援事業における、市長申立て件数と後見人への報酬助成件数の推移は。  (6) 成年後見人の担い手確保についての考えは。(市民後見人の養成や法人後見のあり方など)  (7) 権利擁護センター(仮称)の設置についての考えは。</p> <p>2 高齢者肺炎球菌ワクチン接種について</p> <p>高齢者肺炎球菌ワクチンの予防接種が平成26年10月1日から予防接種法に基づく定期接種となった。肺炎は近年増加傾向にあり、日本人の死因の第3位を占め、肺炎で亡くなる方の9割以上が65歳以上の高齢者となっている。肺炎の</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>

		<p>3 学校規模適正化について</p>	<p>予防や重症化を防ぐためには、肺炎球菌ワクチン接種による効果が期待される。</p> <p>(1)経過措置による助成制度がわかりにくいとの声を聴くが、周知を図る取り組みは。</p> <p>(2)高齢者肺炎球菌ワクチン定期接種対象者の接種率は。(近隣自治体と比較してどうかも併せて伺う)</p> <p>(3)厚生科学審議会感染症分科会予防接種部会ワクチン評価に関する小委員会の報告書(平成23年3月分)において、ワクチンの医療経済的評価について言及されているが、高齢者肺炎球菌ワクチン接種の効果についての認識は。</p> <p>(4)未接種者に対し再通知の考えは。</p> <p>亀岡市学校規模適正化検討会議からの提言を受け、本年3月に策定された亀岡市学校規模適正化基本方針の中には、中学校区ごとの地域別の規模適正化の方向性が示されているが、地域住民への丁寧な説明と十分な議論が必要だと考える。</p> <p>(1)第1回目の別院ブロック協議会(平成28年6月23日開催)で別院中学校ブロック学校規模適正化実施計画(案)が配付され、その中には、「平成30年度より南桑中学校に編入」と記載されていた。亀岡市学校規模適正化基本方針には別院中学校と東・西別院小学校を統合し、小中一貫校を開校するという選択肢も示されているにも関わらず、市として編入案を協議会で提示された経緯と考えを伺う。</p> <p>(2)東・西別院小学校では来年度より特認校制度を導入し、3年ほど経過を見て両校のあり方を検討するとの考えを示されているが、別院中学校のあり方もせめて特認校の検証を行ってからという考えはないか。</p> <p>(3)近く行われる予定の住民説明会の中で出された意見などをどのように計画の中に反映されるのか。</p>	<p>市長 教育長</p>
7	<p>奥村 泰幸 9月14日(水) 10:00~</p> <p>一問一答</p>	<p>1 市道の整備について</p> <p>2 大規模スポーツ施設関連整備について</p>	<p>市道湯ノ花温泉線の整備について問う。</p> <p>(1)国道372号湯ノ花工区の完成後、市道湯ノ花温泉線の交通量等も変化していると思われるが、現状について問う。</p> <p>(2)観光地(湯の花温泉)に相応しい道路整備についての考えを問う。</p> <p>(3)市道湯ノ花温泉線整備計画の策定について問う。</p> <p>京都スタジアム(仮称)の建設予定地の変更に関連して、関係者の意見及び京都・亀岡保津川公園整備事業関連の今後のスケジュールを問う。</p> <p>(1)農地法関係の許認可を担当された農業委員会の立場と予定地変更についての意見を問</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>農業委員会会長 所管部長</p>

			<p>う。</p> <p>(2)都市計画用途地域の変更や都市計画土地区画整理事業を審議いただいた都市計画審議会の立場と予定地変更についての意見を問う。</p> <p>(3)亀岡駅北土地区画整理事業及び京都・亀岡保津川公園整備事業関連スケジュールについて問う。</p>	
8	<p>田中 豊</p> <p>9月14日(水)</p> <p>10:45～</p> <p>一問一答</p>	<p>1 京都スタジアム(仮称)について</p> <p>2 「部落差別の解消の推進に関する法律案」について</p>	<p>亀岡駅北土地区画整理事業地での土地取得について問う。</p> <p>(1)大規模スポーツ施設の誘致に係る検討調査委託業務報告書(平成23年3月)の市内で想定される候補地区にあげられていない「亀岡駅北土地区画整理事業地」をなぜ取得するのか。</p> <p>(2)この検討調査委託業務の委託料はいくらだったのか。</p> <p>(3)都市計画決定された「京都・亀岡保津川公園」との整合性はどうか。</p> <p>(4)都市計画決定に要した経費はいくらだったのか。</p> <p>(5)「京都・亀岡保津川公園」の都市計画公園事業が認可されているが、整合性はどうか。</p> <p>(6)買い取り面積の根拠はどうか。</p> <p>(7)鑑定評価額はどうか。</p> <p>(8)土地収用法は適用されるのか。</p> <p>(9)用地取得費の財源はどうか。</p> <p>(10)京都スタジアム(仮称)建設計画を白紙に戻すべきと考えるがどうか。</p> <p>自・公・民進の三党の議員名で5月19日に突如提出された「部落差別の解消の推進に関する法律案」は、審議入りせず、次の国会へ継続となった。この法律案は「部落差別の固定化」につながるものであると考えるが、以下の所見を問う。</p> <p>(1)1982年(昭和57年)同和対策事業特別措置法が廃止され、その後を継ぐ地域改善対策特別措置法が2002年(平成14年)3月に終結した理由について、所見は。</p> <p>(2)この法案は、第1条(目的)、第2条(基本理念)、第3条(国及び地方公共団体の責務)、第4条(相談体制の充実)、第5条(教育及び啓発)、第6条(部落差別の実態に係る調査)が規定され、「部落差別」との用語が用いられているが「部落差別」の定義がない。所見は。</p> <p>(3)これまで「部落差別」という用語を使ったり、「部落差別」を定義した法律は存在したのか、所見は。</p> <p>(4)法律案の第6条では、「部落差別の実態に係る調査を行うものとする。」としているが、特定の地域と住民を部落・部落民と示唆・特</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>

		3 水道施設工 事の発注・入札 について	<p>定し、身分洗いを行おうとするものであり、 部落差別を固定化・永久化するものとする が、所見は。</p> <p>(5)法律案は、時限法ではなく恒久法となっ ているところに特徴点があり、差別の固定化に つながると考えるが、所見は。</p> <p>(6)この「法律案」を必要とする立法事実は存 在せず、部落問題の最終的解決に逆行するも のであり、制定に反対するべきと考えるが、 所見は。</p> <p>水道施設工事の入札について問う。</p> <p>(1)水道施設工事の入札参加資格審査申請は、 平成26年度から平成28年度までの各年 度に何業者からあったのか。</p> <p>(2)平成26年度から平成28年度までの各年 度に審査を通り入札参加資格を得た業者数 は何社か。</p> <p>(3)平成26年度から平成28年度までの各年 度に指名入札した件数は。</p> <p>(4)水道施設工事業者のランク付けはしている のか。</p> <p>(5)「指名」の基準は何か。</p> <p>(6)指名理由に「過去において水道施設工事の 実績のある業者を選定」とあるが、「実績」 とはどういう内容か。</p> <p>(7)この指名理由は見直すべきと思うがどう か。</p>	市長 所管部長
9	明田 昭 9月14日(水) 11:30~  一問一答	1 新火葬場整 備について	<p>新火葬場整備計画は、平成9年、市から関係者 への説明がないまま新聞に掲載され、大変な混乱 をもたらした。平成9年に行政手続きは整った が、予定地周辺を中心に建設反対から住民訴訟と なり、速やかな建設は断念された。訴訟は亀岡市 の勝訴が平成15年に出たものの、建設には至ら ず、前々市長時代に使用中の火葬場が改築され現 在に至っている。計画地についてを中心に問う。</p> <p>(1)現3炉の稼働状況の推移と見通しは。</p> <p>(2)亀岡市新火葬場整備検討審議会の進捗状況 は。</p> <p>(3)平成37年度には現火葬場の1日の能力を 超えると予測されているが、現在も予測は変 わらないのか。</p> <p>(4)財政的に負担の少ない、より効率的な建設、 施設管理手法等の検討をされているのか。ま たどのような手法が考えられるのか。</p> <p>(5)都市計画決定されている予定地の丸山は、 今日までの経過からして困難を来すと考え る。現火葬場を含めて、周辺での建設を考え てはどうかと思うが見解は。</p>	市長 所管部長
		2 公共施設に ついて	<p>亀岡市の中心市街地にあった亀岡会館、中央公 民館や厚生会館が使用停止となっている。今後の</p>	所管部長

		見通しが明確にならない状況下、施設利用者はもちろんのこと、市民のストレスは相当高いものがある。市はこの状況を把握し、どのように考えているのか問う。 (1)先に例示した3施設の利用者は、その後どのように活動を続けておられるのか。その推移を数値で説明を。 (2)亀岡市立老人福祉センターの持つ目的と活用状況は。 (3)3施設利用停止後の総合福祉センターの利用者の変化は。 (4)総合福祉センター、市立図書館を含めて、駐車場に関する不便の声を聞くが、駐車場に対する市の考え方は。	
	3 JR亀岡駅前広場への駐車について	JR亀岡駅前広場への駐車については、以前にも議会で取り上げられたところである。時間帯にもよるが、駐車車両の固定化が見受けられる。 10万都市を目指す核となる駅前としての面的スペースの確保の困難さは理解できるが、現状では無秩序が目立ち、正直者が不便を被る状況が繰り返されており、あってはならないと考える。狭いスペースで効率よく市民に利用いただく方策について問う。 (1)今の状況をいかに把握されているか。 (2)他の自治体の駅周辺の状況と比較検討されたか。また、その結果は。 (3)有料制を含め、秩序と公平性を担保できる運営方法を問う。	所管部長
	4 舗装の改修について	歴史的町並みと個性あるまちづくりのもと、山鉾町を主としてカラー舗装が施されている。舗装された町並みは見た目に美しく感じられ、来訪者からは称賛と行政施策の質の高さを羨望されたところである。以来20年の時が経ち、この間に改修は実施されているが傷みの激しい町が見受けられる。 一昨年にも改修の要望がされており、去る7月28日に行われた亀岡地区中部自治会との地域こん談会にも取り上げられていたところである。 (1)京町通り、呉服町通りのひび割れについて、その後の検討結果は。 (2)塩屋町の鉄平石の剥がれについて、その後の検討結果は。 (3)本町通りの改修について、その後の検討結果は。	所管部長
10	富谷加都子 9月14日(水) 13:15~  一問一答	1 待機児童について  厚生労働省は、待機児童の定義を見直し、各自自治体の見解を統一する動きがある。本市においても、潜在的待機児童解消は、子育て中の女性が安心して社会で活躍するためには、重要課題であるとする。本市の見解を問う。 (1)年度途中の申請を受け、現在の待機児童と	所管部長

		<p>潜在的待機児童の数は。</p> <p>(2) 地域別の待機児童、潜在的待機児童の数は。</p> <p>(3) 保育コンシェルジュ等、保育施設に関する相談窓口の状況は。</p> <p>(4) 潜在的待機児童ゼロに向け、具体的な取り組みは。</p>	<p>潜在的待機児童の数は。</p> <p>(2) 地域別の待機児童、潜在的待機児童の数は。</p> <p>(3) 保育コンシェルジュ等、保育施設に関する相談窓口の状況は。</p> <p>(4) 潜在的待機児童ゼロに向け、具体的な取り組みは。</p>	<p>市長 所管部長</p>
2	<p>ボール遊びができる場所の確保について</p>	<p>昨年の子ども議会において、多くの児童から「身近な公園でボール遊びがしたい」や、「キャッチボールの自主トレを身近でしたい」など切実な声があがった。幼児から高齢者までの憩いの場とされた公園の安全を確保しながらも、児童のボール遊びの環境整備ができないかと考える。本市の見解を問う。</p> <p>(1) 本市においてボール遊びが可能な公園は。(地域別に何カ所あるのか。)</p> <p>(2) 既存の広い公園を活用し、安全ネット設置や時間制限などで、ボール遊び場として提供する考えは。</p> <p>(3) 安全確保が専らの課題と考えるが、可能な限り遊び場提供の努力は必要だと考える。学校の校庭以外に提供する考えは。</p>	<p>昨年の子ども議会において、多くの児童から「身近な公園でボール遊びがしたい」や、「キャッチボールの自主トレを身近でしたい」など切実な声があがった。幼児から高齢者までの憩いの場とされた公園の安全を確保しながらも、児童のボール遊びの環境整備ができないかと考える。本市の見解を問う。</p> <p>(1) 本市においてボール遊びが可能な公園は。(地域別に何カ所あるのか。)</p> <p>(2) 既存の広い公園を活用し、安全ネット設置や時間制限などで、ボール遊び場として提供する考えは。</p> <p>(3) 安全確保が専らの課題と考えるが、可能な限り遊び場提供の努力は必要だと考える。学校の校庭以外に提供する考えは。</p>	<p>市長 所管部長</p>
3	<p>転入定住促進について</p>	<p>少子化対策として、転入定住促進は子育てや介護の自助共助の促進につながる。ひいては、地域の活性化に寄与する。本市の所見を問う。</p> <p>(1) 二世帯同居や近居促進のため、本市として具体的な取り組みはあるか。</p> <p>(2) 南丹市では新制度として、転入促進のため、商品券を進呈している。本市においても、転入を考えておられる方への後押しとして、独自の取り組みを願う。例えば、期間限定で固定資産税の軽減などを行うことは可能か。</p> <p>(3) 市内において、広い土地や家があり、一人で暮らしている方が多くおられる。当然、同居・別居は個人的な問題と考えるが、市として、転入促進の一助となるような取り組みを行う考えは。</p>	<p>少子化対策として、転入定住促進は子育てや介護の自助共助の促進につながる。ひいては、地域の活性化に寄与する。本市の所見を問う。</p> <p>(1) 二世帯同居や近居促進のため、本市として具体的な取り組みはあるか。</p> <p>(2) 南丹市では新制度として、転入促進のため、商品券を進呈している。本市においても、転入を考えておられる方への後押しとして、独自の取り組みを願う。例えば、期間限定で固定資産税の軽減などを行うことは可能か。</p> <p>(3) 市内において、広い土地や家があり、一人で暮らしている方が多くおられる。当然、同居・別居は個人的な問題と考えるが、市として、転入促進の一助となるような取り組みを行う考えは。</p>	<p>市長</p>
4	<p>観音芝蔴寺史跡公園について</p>	<p>観音芝蔴寺公園は、篠町の第7見晴区集会所に隣接して存在する。亀岡の先人の営みを知る奈良時代に建立された古代寺院観音芝蔴寺史跡である。歴史、文化を地元の方に広く認識し、継承していただくことが大事だと考える。</p> <p>(1) 歴史ある公園として認識できるように、看板の設置を要望する声があるが、対応可能か。</p> <p>(2) 公園の近隣には、足利尊氏倒幕拳兵地として有名な篠村八幡宮がある。馬堀駅のレンタサイクルを活用して寄れるルートである。アピールする考えは。</p>	<p>観音芝蔴寺公園は、篠町の第7見晴区集会所に隣接して存在する。亀岡の先人の営みを知る奈良時代に建立された古代寺院観音芝蔴寺史跡である。歴史、文化を地元の方に広く認識し、継承していただくことが大事だと考える。</p> <p>(1) 歴史ある公園として認識できるように、看板の設置を要望する声があるが、対応可能か。</p> <p>(2) 公園の近隣には、足利尊氏倒幕拳兵地として有名な篠村八幡宮がある。馬堀駅のレンタサイクルを活用して寄れるルートである。アピールする考えは。</p>	<p>所管部長</p>

11	<p>菱田 光紀 9月14日(水) 14:00～</p> <p>一問一答</p>	<p>1 小中学校区の再編計画について</p> <p>2 公募型プロポーザル方式について</p> <p>3 ごみ減量化について</p>	<p>亀岡市立小中学校の校区について、学校規模適正化の観点から再編が検討されているが、「市民力で未来を拓く」取り組みとなるようにすべきだ。</p> <p>(1) 検討に入った経緯は。</p> <p>(2) どのような検討が誰によって行われたのか。</p> <p>(3) 今後の進め方は。</p> <p>(4) 誰のための再編なのか。原案ありきの実施にならないか。</p> <p>(5) 地域課題としっかり向き合った、子どもたちの未来を考えた再編であるべきだと考えるが所見は。</p> <p>子育て世代包括支援センター(利用者支援事業母子保健型)の業務について、公募型プロポーザル方式による選定が行われた。</p> <p>(1) 公募型プロポーザル方式による選定は、これまでどのような事業で行われてきたか。</p> <p>(2) 公募型プロポーザル方式のメリットとデメリットは。</p> <p>(3) 今回の参加状況は。また、提案、審査、決定の状況はどうであったか。</p> <p>家庭ごみの減量化、海ごみ対策についての取り組みがなされている。</p> <p>(1) 家庭ごみ減量化の現状は、どうなっているのか。</p> <p>(2) 埋立ごみ処分場の現状と今後の課題は。</p> <p>(3) プラスチックごみ、ペットボトル等のリサイクル状況は。</p> <p>(4) 海ごみを減らす取り組みはどうなっているのか。</p>	<p>市長 教育長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>
12	<p>三上 泉 9月14日(水) 15:00～</p> <p>一問一答</p>	<p>1 京都スタジアム(仮称)用地の亀岡駅北土地区画整理事業地について</p>	<p>スタジアム建設や亀岡駅北土地区画整理事業の盛土で水害のリスクが高まるという市民の声がある。市長や所管部長は、議会で「これらの事業によって、良くも悪くもならない」という答弁を繰り返してきた。</p> <p>(1) 実際に水害に遭われた市民にとっては、「良くも悪くもならない」では困るのであり、少しでも洪水時水位が下がるような措置を講じてほしいという願いを持っておられる。そのような市民の願いを認識しているか。</p> <p>(2) 「良くも悪くもならない」の根拠として、高水敷掘削土や河川浚渫土砂をもってくるから、洪水時水位は変わらないと説明されてきたと認識しているが、この認識で間違いはないか。</p> <p>(3) 平成26年12月定例会における馬場議員の質問に対する市長答弁「亀岡駅北土地区画整理事業においては、…桂川改修高水敷掘</p>	<p>市長 所管部長</p>

		<p>2 市内スポーツ施設の充実・改善について</p>	<p>削残土約30万立方メートルを搬入…このほかには、桂川浚渫土砂や、…駅西地区においても、公共事業間流用を基本に進めている…。最終的には、土地区画整理区域約17.2ヘクタール、約48万立方メートルの土砂を搬入する予定。」は、現在においても計画変更なく進められているのか。</p> <p>(4)外部から土砂を搬入して盛土をしているのであれば、「水位は変わらない。」という根拠は崩れるのではないか。</p> <p>(5)これらのことは、近隣住民にとっては重大な問題であるが、説明の場をどの程度持ったのか。またそのような計画はあるか。</p> <p>(6)上記も含めて、市民に広く情報を公開し説明する場を早急に持つ必要があると考えるが所見は。</p> <p>市民が多く利用している、市内のスポーツ施設は、より利用しやすいようにするための改修や改善の要望が多く出されている。</p> <p>(1)市民体育館を利用する市民や各スポーツ団体から、空調施設の充実の強い要望が出されていることを把握しているか。</p> <p>(2)京都府内他市の屋内運動場の空調設備の設置はどのようになっているか実情を把握しているか。</p> <p>(3)市民体育館に空調設備を導入する場合どの程度の費用が必要になるか。</p> <p>(4)市民体育館に空調設備を導入する見通しを持っているのか。</p> <p>(5)市民プールの入場数など利用状況は。</p> <p>(6)市民プールについて市民からの要望や意見をどのように把握しているか。</p> <p>(7)市民プールに温水シャワー、採暖室等の施設・設備はそろっているか。</p> <p>(8)「きょうと子育て応援パスポート」を活用した利用料金免除の状況は。</p> <p>(9)市民がより利用しやすい施設になるよう検討すべきではないかと思うが所見は。</p>	<p>市長 所管部長</p>
		<p>3 府機関移転に伴う問題点・課題について</p>	<p>京都府の機関が次々と統合されて南丹市園部町に移った。様々な手続きを行う市民の中には、このことで困っている方も多数おられる。</p> <p>(1)特定医療費、いわゆる指定難病認定について、亀岡市民の手続きの人数など状況は。</p> <p>(2)長い待ち時間など、「苦痛である」という市民の声をどのように把握しているのか。</p> <p>(3)保健所が園部に移転したことによる問題点を整理して、より市民にとってわかりやすく、受けやすいサービスとなるよう、府市連携でできることを考えたり、市から要望したりすべきでは。</p>	<p>市長 所管部長</p>

		<p>4 学校規模適正化について</p> <p>5 学校教育に関連する事業、施策について</p>	<p>この間、2つの地域でブロック協議会が開催され、その場で、またその後の各説明会で様々な意見や要望が出されている。</p> <p>(1) ブロック協議会や、各種団体への説明会などで出された意見、それに伴う課題は。</p> <p>(2) 説明会で提示される内容は、決定事項ではなく、出された意見などを真摯に受け止め、よりよいものに変更するという姿勢をもっているのか。</p> <p>(3) 統合・編入、校区変更など、制度面の取り組みには、丁寧な住民・保護者への説明だけでなく、児童・生徒が安心して就学・通学できるためのソフト面の取り組みも重要であるが、それらについては計画的に進めるのか。</p> <p>学校教育に関連する事業、施策について問う。</p> <p>(1) 中学校卒業記念の保津川下り体験事業の総括について 卒業生の人数と参加者数は。 実際の経費と全員参加した場合の経費は。 成果と課題は。</p> <p>(2) 小・中学校校舎の老朽化など修繕箇所の把握ができているか。現状は。</p>	<p>市長 教育長 所管部長</p> <p>市長 教育長 所管部長</p>
13	<p>木曾 利廣 9月14日(水) 15:45～</p> <p>一問一答</p>	<p>1 河川事業について</p>	<p>記録的豪雨となった平成25年9月の台風18号に伴う浸水被害対策として、京都市内の桂川下流域では、170億円をかけて河道掘削等を大幅に前倒しして実施する緊急治水対策事業が推進されている。本市域の桂川(保津工区)における対策の実施状況を問う。</p> <p>(1) 嵐山より下流域、特に渡月橋から伏見区大下津の引堤事業の事業進捗は。</p> <p>(2) 台風18号で同じく浸水被害にあった本市域の桂川緊急治水対策の事業推進の状況は。</p> <p>(3) 本市以北の上流部における台風18号桂川緊急治水対策の事業推進の状況は。</p> <p>(4) 桂川の治水対策は上流・中流・下流のバランスの中で事業推進が行われているが、本当にバランスよくどの地域も対策が進んでいるのか。</p> <p>(5) 亀岡地域(保津工区)の整備状況は、高水敷掘削の事業推進による暫定計画ステップ1の段階であるが、台風18号緊急治水対策による前倒し事業の推進により、ステップ3まで進めるべきと考えるがどうか。</p> <p>(6) 桂川本川の堆積土砂の撤去が喫緊の課題であるが、予算の前倒しと緊急対策として、京都府の事業を進めるとともに、現在は河川管理の指導要綱で中止されている、民間の砂利採集業者による堆積土砂の撤去の復活が望まれるがどうか。</p>	<p>市長 所管部長</p>

		2 京都スタジアム(仮称)建設について	<p>環境保全専門家会議の座長提言を受けて、京都スタジアム(仮称)の建設予定地の変更に伴う様々な課題が考えられる。環境、財源、予定地変更による法的変更、すでに購入した公園用地の活用と財源等について問う。</p> <p>(1)アユモドキの保全について、京都府や環境省からの予算措置の確保は。</p> <p>(2)JR亀岡駅周辺の騒音、景観についての考えは。</p> <p>(3)場所変更に伴う交通アクセス変更による考えは。</p> <p>(4)現計画地の活用計画は。</p> <p>(5)市財政への負担増加はあるのか。</p> <p>(6)公債費への影響はあるのか。</p> <p>(7)税収の増減による影響はあるのか。</p> <p>(8)財源内訳が変更され市民負担が増えるとなれば、理事者、職員、議会の覚悟が必要になるのではと考えるがどうか。</p> <p>(9)場所変更推進要請があった各種団体に対しても、市財政の厳しい状況をつぶさに報告して支援をいただき、市民の皆さんにも支援金の募金要請をしてはと考えるがどうか。</p> <p>(10)京都府は、156億円の債務負担行為を一旦白紙にすると聞くが、亀岡市への支援も含め予算計上がいつの時点で確定するのか。(亀岡市が新たな土地を購入するまでに確定するのか)</p> <p>(11)予定地変更に関わる法的変更はあるのか。</p>	市長 所管部長
14	奥野 正三 9月15日(木) 10:00~  一問一答	1 公立保育所再編整備について	<p>本梅保育所と東本梅保育所の統廃合の説明会が7月下旬から8月中旬にかけて、当該自治会と保護者に向けて行われた。この説明会に至った経過について問う。</p> <p>(1)統廃合については、前回平成25年2月に説明があり、それ以降何の経過説明もなく今回説明会を実施されたことについての所見は。</p> <p>(2)平成30年度目標で、東本梅保育所を本梅保育所に統合することになった考えは。</p> <p>(3)現在の本梅保育所の施設で、東本梅保育所全園児を受け入れられるのか。また、職員の対応は十分か。</p> <p>(4)東本梅保育所園児の保護者の送迎がかなり遠くなるが、それについての配慮は。また、送迎用駐車スペースは十分か。</p> <p>(5)統合後、東本梅保育所の利活用に向けての考えはあるのか。</p>	市長 所管部長
		2 敬老会事業について	<p>敬老会事業について、各自治会で開催されているものを今年限りとし、来年からは喜寿、米寿の方だけを対象に市の行事として開催したいと考えていることを、地域こん談会で説明されたと聞</p>	市長 所管部長



			<p>( 1 ) 防災に強い人づくりについて 「釜石の奇跡」から学ぶ地域防災力への方針は。 想定外を生き抜く防災教育は。「避難3原則」の観点から問う。 従来の災害対策基本法においては、切迫した災害の危険から逃れるための避難場所と、避難生活を送るための避難所が必ずしも明確に区別されておらず、東日本大震災では被害拡大の一因ともなった。このため、平成25年6月に改正された災害対策基本法において、切迫した災害の危険から逃れるための緊急避難場所と、一定期間滞在し避難者の生活環境を確保するための避難所が明確に区別された。そこで、避難施設・避難場所について問う。</p> <p>( 2 ) 災害に強いまちづくりについて 市内に54カ所の指定避難所があるが、除外されている5施設の理由は。(犬野児童館、亀岡市立人権福祉センター、馬路文化センター、保津文化センター、東部文化センター) 指定緊急避難場所について、どのような位置づけとなっているのか。 土石流に対応できない避難場所は。また対策は。 「地震に対する安全性に係る建築基準法等の規定に適合するものであること。」を満たしていない場所への対策は。</p> <p>( 3 ) 災害からの安全な京都づくり条例について 条例の目的は何だと認識しているか。 「土地の遊水機能の維持をはかる」ことについて、京都府と亀岡市の責務は何だと認識しているか。</p> <p>( 4 ) 公共施設等総合管理計画(案)に関わって、身近な避難所への展望は。</p>	
16	<p>小川 克己 9月15日(木) 11:30~</p> <p>一問一答</p>	<p>1 防災・減災、災害に強いまちづくりについて</p>	<p>局地的な豪雨、台風による風水害や地震発生も大変危惧される中、災害時の共助・公助体制、情報伝達について問う。</p> <p>( 1 ) 亀岡市デジタル移動通信システム(緊急時ネットワーク)が構築されているが、どのような場所に配備されているのか。</p> <p>( 2 ) その通信システムを平常時どのように活用しているのか。</p> <p>( 3 ) 避難行動要支援者名簿整備の進捗状況は。</p> <p>( 4 ) 通信システムの拡張機能と避難行動要支援者名簿との整合性や情報共有は。</p> <p>( 5 ) 通信システムを使っての安否確認、避難者名簿や緊急支援物資管理などの災害時における情報伝達のデータベース整備についての取り組みと考え方は。</p> <p>( 6 ) 日吉ダム水防系を含む同報無線情報伝達について、整備検討の進捗状況は。</p>	所管部長

		<p>2 就学前教育の取り組みについて</p> <p>3 千代川小学校の教室について</p> <p>4 通学路の安全対策について</p>	<p>子育て・教育であこがれのまちづくりの一環として保育所(園)及び幼稚園や小学校との連携の取り組みが行われている。</p> <p>(1) 保育所と幼稚園の連携・交流の成果、問題点は。</p> <p>(2) 幼稚園・保育園の重視性は。</p> <p>(3) 公立・私立保育園と幼稚園それぞれの優遇制や考え方は。</p> <p>人口微増地域にある千代川小学校は今年度1年生のクラスが予想を超え4クラスとなり、少人数学級も4年生が3クラスから2クラスとなった。</p> <p>(1) 今後の教室のあり方についての考えは。</p> <p>(2) 関連して、学校施設で行われている放課後児童会の利用状況は。</p> <p>通学路の安全対策として、路面への表示、電柱に通学路と表示した看板の設置などに取り組みされている。</p> <p>(1) 今後の取り組み予定は。</p>	<p>教育長 所管部長</p> <p>教育長 所管部長</p> <p>教育長</p>
17	<p>堤 松男 9月15日(木) 13:15~</p> <p>一問一答</p>	<p>1 市長の政治姿勢について</p> <p>2 行財政改革について</p>	<p>京都スタジアム(仮称)建設促進について、これまでの経過及び当初の計画予定地から、環境保全専門家会議が提案した新しい計画場所に決定した経過、それに伴う財源計画は京都府と協議ができたと聞いている。</p> <p>(1) 環境保全専門家会議の調査結果についての所見は。</p> <p>(2) JR 亀岡駅北側の商業地域にスタジアム建設を計画されているが、京都府との協議はどのように進んでいるのか。</p> <p>(3) 多くの地権者との合意の見通しは。</p> <p>(4) スタジアム建設用地費、京都・亀岡保津川公園用地費総額の見通しは。また、京都府の用地費負担についての詳細は。</p> <p>(5) スタジアムとアユモドキの環境との共存共栄の整合性は。</p> <p>(6) 市民に徹底した情報公開、報告等をきめ細かく行うべきと思うが、所見は。</p> <p>副市長二人制について問う。</p> <p>(7) 現在、副市長は一人であるが、二人制を考えているのか。</p> <p>緊迫財政の中、思い切った財政改革を断行する必要があると考える。</p> <p>(1) 平成28年度当初予算において、補助事業の見直しをされたがその結果は。</p> <p>(2) 歴代の市長に提言をしてきたが、亀岡市環境事業公社の完全民営化を推し進めるべきと考えるが、どうか。</p> <p>(3) 新たな財源対策として、京都・亀岡保津川公園及び素晴らしい保津川渓谷等を守るた</p>	<p>市長</p> <p>市長 所管部長</p>

			めに保津川遊船企業組合やラフティング運営会社の協力を得て湊谷保存協力金の創設を検討すべきと思うが、どうか。	
18	石野 善司 9月15日(木) 14:00～  一問一答	1 予算執行状況について	平成28年度一般会計当初予算は307億9700万円、対前年度比9.3%の減額予算であった。近年の相次ぐ大型事業で膨らみがちな予算を身の丈にあった規模に抑えるため新規事業も原則見送った。また、財産収入も見込めず、基金依存体質にも限界がある中「選ばれるまち」「住み続けたいまち」の実現を目指した桂川市長就任後初の当初予算である。 (1)現時点での予算執行状況は。 (2)年度内見通しは。	市長 所管部長
		2 市税収納について	市税収納について問う。 (1)市税の収納状況は。 (2)コンビニ収納による市民サービス向上効果は。	市長 所管部長
		3 課税客体の把握について	源泉徴収されている個人については、主たる所得以外の所得が20万円以下であれば所得税を申告する必要はないが、住民税の申告は免除されない。 (1)現実には申告義務があることを知らない人が多く、住民税を納めていない場合が多いと考えるが、どうか。 (2)対象者に対する対応は。 (3)今後の課題は。 また、本市では多くの事業者が事業を展開されている。課税客体としての考えについて問う。 (4)本市に事業所を設けて事業をされている法人、組合、個人について、地方自治体として課税客体の考えは。 (5)事業所等を設立された場合の調査を実施しているのか。事業所への課税や徴収までの過程はどのようになっているのか。 (6)今後の課題は。	市長 所管部長
		4 ふるさと納税について	ふるさと納税制度の活用を図り、寄附金1億円を目指して、その取り組みが進みつつある状況と聞く。 (1)取り組み状況は。 (2)制度利用での効果は表れてきたのか。	市長 所管部長
		5 市道北古世西川線について	市道北古世西川線の古世町向嶋から柏原橋間が、4月25日から供用開始された。 (1)安全確保に向けた取り組み状況は。 (2)全線開通に向けた今後の見通しは。	市長 所管部長
		6 北陸新幹線整備について	北陸新幹線敦賀以西ルートについては、正式に公表されたものは閣議決定された小浜ルートのみである。未着工区間の北陸の敦賀、大阪間は与	市長 所管部長

			<p>党検討委員会が京都駅を經由する3つのルート案に絞って議論されている。</p> <p>(1)北陸新幹線の本来あるべき整備路線について所見は。</p> <p>(2)本市の今後の対応について所見は。</p>	
19	<p>酒井安紀子 9月15日(木) 15:00～</p> <p>一問一答</p>	<p>1 スタジアムに関する市民意識について</p> <p>2 地域コミュニティの維持・発展について</p>	<p>これまで、スタジアム誘致に際しては多くの署名も集まり、バスを出して応援に行くなど、市民はたいへん盛り上がっているという説明であった。</p> <p>(1)スタジアムに関する市民意識をどのように把握しているか。</p> <p>自治会及び各種団体は、地域コミュニティの核として重要な役割を担っている。しかし、住民のライフスタイルは多様化し、外部環境も変化している今、従来と同じ形で維持・発展を続けていくことには困難を伴う。</p> <p>地域コミュニティのあり方、自治会等地縁組織と行政との関係については、過去から他の議員も一般質問等で取り上げてきた。</p> <p>(1)課題を明らかにして、オープンな議論を始めるべき時期に来ているのではないか。</p> <p>(2)行政の依頼に応じて行う活動が、大きな負担になっている。その総量を把握して、過大な負担をかけないように整理してはどうか。</p> <p>委託費・補助金の本来の性質に鑑みて、地域コミュニティへの支出も適切な処理が行われるようにしなければならない。また、包括交付金方式の提案に対して研究が必要と答弁されてから数年が経過した。</p> <p>(3)地域コミュニティが主体的な活動を活発に行えるよう、今後どのような支援のあり方が望ましいかについて地域との対話を始める考えは。</p>	<p>市長</p> <p>市長 副市長</p>
20	<p>湊 泰孝 9月15日(木) 15:45～</p> <p>一問一答</p>	<p>1 財政について</p> <p>2 大阪ガスの延伸計画について</p> <p>3 のどかめロードの活用について</p>	<p>近年、本市の財政は硬直傾向にある。扶助費の増加に加え各種インフラ整備の現状を踏まえ今後の見通しについて問う。</p> <p>(1)自主財源の現状と見通しは。</p> <p>(2)市債残高は、近年増加傾向にある。今後の各財政比率の見通しは。</p> <p>(3)市民サービスを低下させない前提での市民への周知徹底は。</p> <p>(4)行政財産の有効活用策は。</p> <p>現在、市内で配管布設工事が進められている。</p> <p>(1)延伸計画の市の把握は。</p> <p>(2)需要と供給の認識は。</p> <p>JR亀岡駅の自由通路は、毎日多くの利用がある。市外からの来亀者の初めての窓口であるロードはまちのイメージすべてを表す重要な場であ</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>

		<p>4 学校施設の 修繕について</p>	<p>り、まちの宣伝として大いに活用すべきと考える。  (1) 先人顕彰や観光スクリーン、音響など趣向を凝らした多彩な演出をするなどしつらえの考えは。</p> <p>社会教育での体育館等の施設使用料の徴収がされている中で、施設の経年劣化などのいたみが生じた場合の対応について問う。  (1) 各施設の現状は。  (2) 大井小学校の事例は。  (3) 行政としての方向性は。</p>	<p>教育長 所管部長</p>
--	--	---------------------------	---	---------------------